

# Ultimaker

## Ultimakerは、コロナウイルス感染拡大時に3Dプリンティングハブ、専門家、デザイナーと病院をつなぐための3Dプリンティングサポートを実現

オランダ、ユトレヒト — 2020年3月23日 — 世界中の国々がCOVID-19パンデミックに対処を迫られている中、[Ultimaker](#)は3Dプリンティングハブ、専門家、デザイナーで構成されるグローバルネットワークを構築しており、供給が追いつかないツールやアプリケーションを必要としている病院が直接利用できる手段を提供して、3Dプリンティングで迅速に製造できるようにしています。Ultimaker.comを通じて、病院は現時点で近くにある利用可能な3Dプリンティングハブの場所を知ることができます。また、Ultimakerや地域の3Dプリンティングの専門家やデザイナーと直接連絡できるようにして、最も必要な部品の作成と入手について助言し、サポートしています。

Ultimakerは、Ultimaker.comで以下の取り組みを開始しました。

### 1. 接続して印刷:

重要な部品の深刻な不足に直面し、すでに利用可能な3Dプリント設計と材料仕様を承認している病院は、近くの3Dプリンティングの専門家と直接連絡して、印刷する3Dプリント要求を送信することができます。Ultimakerは、社内の3Dプリンティング能力も利用できるようにしています。継続的に更新されるマップには、近くで利用可能な3Dプリンティングハブが表示されます。

### 2. 設計、チェック、印刷:

現在不足しているか、または供給が限られている部品やツールの設計について病院が支援を必要としている場合、Ultimakerは意欲の高いデザイナーとアプリケーションエンジニアのチームを構築して、必要とされる部品の設計と作成を支援します。この部品は、最寄りの3Dプリンティングハブによって印刷され、できるだけ早く病院に送られます。検査を受け、病院の承認を得た後、この部品はさらに3Dプリントによる生産に利用できます。

Ultimakerの共同創業者であるSiert Wijniaは次のように述べています。「病院の機器の部品が壊れたり、病院で特定のツールを使い果たしたりすることがあります。私たちは、3Dプリンティングコミュニティが結集して、病院で今すぐ必要とされている物品の承認済みの設計ですぐに印刷できることを誇りに思っています。これらのイニシアチブが、3Dプリンター、知識、材料をどこで入手できるかをすべての病院が理解するのに役立ち、病院のスタッフが最も重要なこと、つまり命を救うことに集中できることを願っています。」

「3Dプリンティングは違いを生み出すことができます。」とUltimakerのCEOのJos Burgerは付け加えています。「そこで私たちは、Ultimakerの3Dプリンターを装備した利用可能なすべての3Dプリンティングハブを網羅し、Ultimaker.comを通じて可視化することで、必要なときに必要な場所で承認済みの3Dプリント部品の生産を加速させています。私たちのネッ

トワークの力を解き放ち、世界中の病院の3Dプリントイニシアチブをサポートすることで、この困難な状況に及ばずながら貢献できることを、大変光栄に思っています。」

#### **Ultimaker**について 2011年

以来、**Ultimaker**は、プロのデザイナーやエンジニアが毎日革新することを可能にする3Dプリンタ、ソフトウェア、材料のオープンで使いやすいソリューションを構築しています。今日、**Ultimaker**はデスクトップ3Dプリンティングのマーケットリーダーとなっています。オランダ、ニューヨーク、ボストン、シンガポールのオフィスに加えて、ヨーロッパと米国の生産施設から、400人以上の従業員で構成されるグローバルチームが協力し、デジタル配信と現地生産への世界の移行を加速します。 [Ultimaker.com](http://Ultimaker.com)